

研究課題名	Epidemiology, Natural History and Clinical Outcome of Liver Diseases 肝疾患の疫学、自然経過および臨床転帰
研究の意義・目的	この研究ではアジア人におけるウイルス性肝炎、C型肝炎遺伝子型、肝癌発症率、抗ウイルス治療の結果といった肝疾患の分布を非アジア人と比較して調査します。 本研究により得られる医療情報は、この患者集団のための将来の研究、臨床試験計画およびガイドラインの策定に役立つ可能性があります。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～2030年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2007年5月～2021年3月に大阪市立大学医学部附属病院の肝胆膵内科で、肝疾患の診断（または治療）のため受診（または入院）された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、CT画像など】
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関・米国スタンフォード大学消化器肝臓科に頂いた情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	① Mindie H. Nguyen, スタンフォード大学(米国)、② Henry D. Janowitz, マウントサイナイヘルスシステム(米国)、③ Charles Landis, ワシントン大学(米国)、④ Qing Xie, 清謝上海交通大学医学部(中国)、⑤ Cathy Zhao, 上海大学 T.C.M.附属シュグアン病院(中国)、⑥ Grace Wong, 中国香港大学(香港)、⑦ Man-Fung Yuen, 香港大学(香港)、⑧ 豊田秀徳, 大垣市民病院、⑨ 古庄憲浩, 九州大学、⑩ 田中靖人, 熊本大学、⑪ 江口有一郎, 佐賀大学、⑫ 上野義之, 山形大学、⑬ 伊藤隆徳, 名古屋大学、⑭ 野崎昭人, 横浜市立大学、⑮ 渡邊綱正, 聖マリアンナ医科大学、⑯ 福西新弥, 大阪医科大学、⑰ 石川達, 済生会新潟病院、⑱ Dong-Hyun Lee, グッドガンアン病院(韓国)、⑲ Min-Sun Kwak, ソウル国立大学医学部(韓国)、⑳ Dae Won Jun, 山形大学医学部(韓国)、㉑ Ed Gane, オークランド市立病院(ニュージーランド)、㉒ Cheng-Yuan Peng, 中国医科大学病院(台湾)、㉓ CH Chen, 高雄長庚記念病院、長庚大学医学部(台湾)、㉔ JH Kao, 国立台湾大学病院(台湾)、㉕ Yao-Chun Hsu, E-Da 癌病院/義守大学(台湾)、㉖ HI Yang, アカデミアシニカ台北(台湾)、㉗ Dan Yock Young, シンガポール国立大学病院(シンガポール)
試料・情報を管理する責任者	米国スタンフォード大学・消化器肝臓科 Mindie H. Nguyen
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	例) 大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 (担当者氏名) 榎本 大 電話番号：(06) 6645—2316